

# シニア海外ボランティア

## 平成23年度春 分野別要請集

平成23年4月

No.5

保健・医療／社会福祉／その他／職種（日本語教育・渉外促進）



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9

SE

23-1

15333



シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

平成23年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請一覧  
 保健・医療／社会福祉／その他／職種(渉外促進、日本語教育)

要請番号	指導科目	国名	頁
<b>保健・医療(9件)</b>			
SL31211C01	障がい者口腔衛生指導	チリ	1
SL21511C03	作業療法士	コスタリカ	2
SL31211C04	作業療法士	チリ	3
SL11511C05	予防接種プログラム	ミクロネシア	4
SL02111C06	看護管理	カンボジア	5
SL30611C01	助産師	ボリビア	6
SL31811C02	栄養士	エクアドル	7
SL04511C08	食品検査	モンゴル	8
SL06011C02	食品分析	ネパール	9
<b>社会福祉(9件)</b>			
SL21511C02	言語聴覚士	コスタリカ	10
SL00911C08	福祉施設運営アドバイザー	マレーシア	11
SL32711C06	高齢者福祉	ペルー	12
SL23911C07	障がい児教育(シレ)	ホンジュラス	13
SL23911C08	障がい児教育(プレパセ)	ホンジュラス	14
SL23911C09	障がい児教育	ホンジュラス	15
SL30311C06	障がい児発達支援活動	アルゼンチン	16
SL42411C03	幼児教育プログラム	ヨルダン	17
SL31511C04	防災・災害救援	コロンビア	18
<b>渉外促進(9件)</b>			
SL02711C06	渉外促進(ハノイ)	ベトナム	19
SL02711C10	渉外促進(ホーチミン)	ベトナム	20
SL24511C06	渉外促進(タマウリパス)	メキシコ	21
SL24511C10	渉外促進(グアナファト)	メキシコ	22
SL24511C14	渉外促進(メキシコシティ)	メキシコ	23
SL24511C18	渉外促進	メキシコ	24
SL24511C23	渉外促進(ケタロ)	メキシコ	25

## シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

要請番号	指導科目	国名	頁
SL31511C06	渉外促進	コロンビア	26
SL44511C04	渉外促進(トラブゾン)	トルコ	27
<b>日本語教育(9件)</b>			
SL00611C01	日本語教育(JS大)	インドネシア	28
SL00611C03	日本語教育(D大)	インドネシア	29
SL02411C01	日本語教育	ラオス	30
SL02711C15	日本語教育(ハノイ)	ベトナム	31
SL13011C08	日本語教育	トンガ	32
SL23911C16	日本語教育	ホンジュラス	33
SL46911C03	日本語教育	モロッコ	34
SL47511C05	日本語教育	チュニジア	35

この要請集は平成23年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。  
 ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICAボランティアウェブサイトをご覧ください。

URL: <http://jocv-info.jica.go.jp/sv/>



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 312 - 11 - C - 01 )

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
チリ	職種 歯科衛生士 (コード 5102 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		
	指導科目 障がい者口腔衛生指導			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Dental Hygiene			2	23 / 4	
指導科目(英) Oral Health of Handicapped person	3	/				

開発課題 社会的格差の是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 厚生省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリセンター (英語) National Institute of Rehabilitation Pedro Agirre Cerda
	3) 任地 首都圏州 ペニャロレン区 首都( サンティアゴ )から 南西 方向 15 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 対象年齢0歳から25歳の第3次医療部門「リハビリテーション」を専門とする公立の病院で、入院と外来の診療をする。歯科部門では、小児歯科、矯正歯科、レントゲン室の3つの機能を備え持ち、2000年から5年間JICAが実施した「身体障がい者リハビリテーションプロジェクト」では機材も投入している。2011年3月までリハビリテーション部門で言語聴覚士のSVが活動していた。年間予算は、US\$2,850,000。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ・歯科衛生についての技術・処置法についての情報交換と教示。 ・国立リハビリセンターの口腔衛生技術改善へのアドバイス。 ・国立リハビリセンター利用者(障がい者)及びその家族の口腔衛生教育の導入。
	2) 期待される具体的業務内容 ・診療時に直接立ち会い、障がい者用(そのほとんどの患者が神経運動系障がい)に歯ブラシを利用しやすいよう 加工し、歯冠の磨き方を指導する他、歯の健康に留意した食の指導をする。 ・歯磨き指導とそのフォロー。 ・患者さんと患者さんを介護する家族、診療補助従事者、リハビリ部門の専門職の者はもとより、同センターに通院する患者が通う養護施設なども含めて、口腔衛生に関わる啓発教育の実施。 ・歯科治療が困難な重度障がい者の口腔衛生を保つことで、歯科疾患の予防を啓発する。 ・同センターの実施する重度障がい児を持つ家族への「家庭介護支援」プログラムの一員として協働する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 歯科チーム 小児歯科医師 3名(内1名はチーム長女性)、レントゲン 技師2名 年間利用者数 267名 「家庭介護支援」プログラム利用者数 30名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
--	------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (15年以上 ) 経験理由:( 歯科衛生と、介護者への指導も含むため。 ) ・ 歯科衛生士 理由:( ) 理由:( )
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

概地域	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~32℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
概地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 30 日

要請番号( SL 215 - 11 - C - 03 )

調査者名: 石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
コスタ リ カ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 作業療法士			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Occupational Therapy			2	23 / 4	
指導科目(英) Occupational Therapy	3	/				
開発課題 市民生活の質向上						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスタリカ国家社会保険公庫 (受入機関名)(英語) Costarican Social Security Fund
	2) 配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center
	3) 任地 サンホセ県 サンホセ市 ウルカ 首都( サンホセ中心部 )から 北西 方向 3 Km 主要都市( サンホセ中心部 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内保健セクターの中でも重要な施設のひとつで、同分野の中心的機関。国内で最もリハビリテーション(以下「リハ」)に特化したセンター(病院)。全国から集まる患者への高度な対応だけでなく、リハ専門職種人材育成も担当。1974年建設開始、77年開所。職員は426人、2010年度予算は約116億コロン(約2,300万US\$)。JICAの「日本・チリパートナーシッププログラム」を2006~2009年まで実施済。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター、及び上部機関である「コスタリカ国家社会保険公庫」(国立病院を統括)は、リハ技術の地方への普及、及びそのための適切な人材育成が急務であることを認識している。当国における神経系・筋肉系・骨格系の障害患者のなかで、CENAREにおいては頭部外傷と脳血管障害が多い。その中で本センターの作業療法ユニットは、特に「頭部外傷・脳血管障害に対する高次脳機能障害の評価と治療、および神経発達学的アプローチを充実し、総合的なリハを提供するために新しい知識技術、客観性のある評価を作業療法に取り入れる」としているが、その技術が不足していることから、当該技術の導入と人材育成のため、本要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 *頭部外傷や脳血管障害に対する高次機能障害の評価と介入プログラムを導入し必要な人材育成を行う。 *中枢神経障害に対する神経発達学的アプローチを実践導入し、必要な人材育成を行う。 *上記内容を本センター以外の病院ではたらく作業療法士に伝達・普及するために必要な助言・指導・研修などを実施する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 滑車、装具制作工房、作業台、ADL訓練室、ペグ、など	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハ医15名、PT24名、OT6名、ST1名 同僚のOTは6名とも女性・OT経験1~5年 日本・チリパートナーシッププログラムにより、チリにおいて研修を受けた経験を有する者が1名以上(全員ではない)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )
		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	
	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )	
	・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要なため)	
	・作業療法士 理由:( )	
	・スーパーバイザーとしての指導経験 理由:(技術者養成のため)	

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無	○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温( 18~28℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 312 - 11 - C - 04 )

調査者名: 近藤 恵美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チリ	職種 作業療法士 (コード 5402 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 作業療法士			2	23 / 4
	職種(英) Occupational Therapy 指導科目(英) Occupational Therapy			3	/
年 月 日から					
開発課題 社会的格差の是正					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) Ministry of Health (受入機関名)(英語) Ministry of Health				
	2) 配属先名 (日本語) 地域リハビリテーションセンター カルメラ・カルババル (英語) Community Integral Rehabilitation Center Carmela Carvajal				
	3) 任地 第10州 プエルトモン 首都( サンティアゴ )から 南 方向 1016 Km 主要都市( プエルトモン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に草の根・人間の安全保障資金協力で建設されたリハビリ棟は、無料の医療サービスを提供している。地域リハビリテーションセンターとしての主な働きは、神経疾患や筋骨疾患による障害を持つ患者へ個別・集団のリハビリを家族参加型で実施することである。または患者の家庭を訪問することで、利用者さんの住環境を知り、介護する家族へ適切な助言を行うことである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年の初めまで作業療法士として活動したSVは、同センターを含めその他、作業療法士・理学療法士などが不在のセンターに対して、評価・介護・治療・予防を含めた指導を、一般介護スタッフへ実施した。同センター以外のリハビリテーションセンターは、2010年2月の大震災で、被災をしており、利用者に対するリハビリ実施が思うように進まない状況がある。引き続き、同センターのスタッフへの指導と、それらスタッフがその他のセンターの人員に対して指導できるよう今回の要請が挙げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・リハビリテーション調整係りとともに、同センター以外の3つのリハビリテーションセンターに来る外来患者の診断をする。 ・上記診断を元に、指導員へ技術的アドバイスの支援をする。 ・介護チームへの研修を実施する。 ・同リハビリテーションセンターで、介護の実践指導をする。 ・必要に応じて訪問介護に付き添い、家族へ介護の助言をする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リハビリテーション診療室。				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ソーシャルワーカー、心理学者 女性 30代。 ・作業療法士 女性 30代(大卒)。 ・地域リハビリテーションセンターの看護師、理学療法士、医師など		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 業務遂行上必須 ) ・ 作業療法士 理由:( 業務遂行上必須 ) ・ 地域リハビリの実務経験 理由:( 業務遂行上必須 )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~27℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 115 - 11 - C - 05 )

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネ シア	職種 公衆衛生 (コード 5501 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 予防接種プログラム			2	23 / 4
	職種(英) Public Health 指導科目(英) Expanded Programs of Immunization			3	/
年 月 日から					

開発課題 経済・社会インフラの拡充と管理体制の整備

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 保健・社会福祉省 (受入機関名)(英語) Department of Health & Social Affairs
	2)配属先名 (日本語) 保健局予防接種部門 (英語) Division of Health, Immunization Section
	3)任地 ポンペイ州パリキール 首都( パリキール )から 北東 方向 0 Km 主要都市( 住居所在地となるポンペイ州の州都コロニア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ミクロネシア全4州の州立病院及び公衆衛生局を統括する保健・社会福祉省の一部門であり、EPIプログラムの年次計画作成や各州のモニタリングを実施している。当国の2010年度で保健局の予算は約150万米ドル/1億3500万円。同局のスタッフは約20名で予防接種部門のスタッフは4名。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年3月まで大洋州地域13カ国を対象としたEPI(予防接種拡大計画)の支援を目的とする技術協力プロジェクトが実施され、ミクロネシアに対してもワクチンやコールドチェーン機材などの供与、医療スタッフへの研修などが実施されてきた。この支援を効果的にするためにシニア海外ボランティアを派遣しているが、支援の効果が定着するよう後任要請となり、コールドチェーン運用管理状況やアウトリーチ活動をモニタリングし、コールドチェーン政策の策定支援や各州への定期巡回指導を通じてコールドチェーン政策の発展、予防接種率の向上、医療スタッフの能力向上などEPIプログラム全般について取り組むことを期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 適正な温度管理下でのワクチン供給を促進するためのコールドチェーンシステムの整備 2. 医療従事者向けのコールドチェーン運用・管理マニュアル作成支援 3. コールドチェーン機材維持管理システムの策定支援 4. 各州のEPIプログラムのモニタリングおよび医療従事者への定期巡回指導 5. EPI分野における関連ドナーとの情報交換	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows 7)、プリンター等の事務機器。	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー: 50代 女性 同 僚: 男性2名 女性1名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:( コールドチェーンについて実務指導するため ) ・公衆衛生やEPIプログラムに関する知識・経験 理由:( 業務を実施する上での基礎知識・経験 ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、× 現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 021 - 11 - C - 06 )

調査者名: 廣瀬 信明

国名	職種 / 指導科目 (コード 5201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジ ア	職種 看護師 指導科目 看護管理	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Nursing 指導科目(英) Nursing Management			2	23 / 4
				3	/

開発課題 基礎的保健医療サービスの質の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health
	2) 配属先名 (日本語) 国立小児病院 (英語) National Pediatric Hospital
	3) 任地 プノンペン 首都( プノンペン )から 北東 方向 5 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 保健省直属で小児専門中央医療機関の国立小児病院は、国際NGOの支援を受け1974年に設立されたが、ポルポト政権下で閉鎖。80年代に入り再建され、職員総数427名、病床150床、年間患者数は、外来・入院合わせて13万人。現在、小児医療の向上を図る為、保険省保健医科大学の認可を受け医師や看護師の育成を行なっている。また、HIV/AIDSの診療施設やICUが増設されるなど小児医療の中核的病院である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) カンボジアでは、様々な分野の人材育成が急務とされているが、とりわけ医療分野で十分な経験と知識を持つ人材が不足しており、加えて資格制度も確立してない状況である。病院スタッフの知識や能力・経験不足により看護管理、業務管理、物品・情報管理等が不十分であり、これらの改善が強く望まれている。初代シニアボランティアに続き2代目シニアボランティアは、看護部長をカウンターパートにアドバイザー役として看護のガイドライン作成等、各種管理の改善に努めてきた。後任は、病棟専門職として質の高い看護サービスを提供する為の更なる人材育成が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、当病院の看護部長をカウンターパートとし看護管理者として以下の活動を行なう。 1. 看護師長のマネジメントスキルの向上支援 2. 看護師の役割・業務範囲の明確化及びデータ管理の指導 3. 病院内の業務改善に関する助言 4. 看護職員の院内教育計画の支援 5. 病棟内の衛生環境改善に関する助言
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 データ管理用PC、プロジェクター、執務デスク

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 看護部長1名(50歳代) 看護師長13名(男性7名、女性6名) 看護師234名(男性96名、女性138名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:( 講義・実習指導を行なうため(小児看護) ) ・ 看護師長経験10年 理由:( カウンターパートの看護部長を指導するため ) ・ 看護師 理由:( )
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温( 25~40℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号( SL 306 - 11 - C - 01 )

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目 (コード 5203 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 助産師	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 助産師			2	23 / 4
	職種(英) Midwifery			3	/
	指導科目(英) Midwifery				年 月 から

開発課題 保健システムの母子保健分野におけるキャパシティ向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 保健スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Health and Sports
	2) 配属先名 (日本語) コチャバンバ公衆衛生専門校 (英語) Japanese and Bolivian Tecnical Institution of Health
	3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コチャバンバ公衆衛生専門学校は、1982年に日本の無償資金協力により建設され、同国の准看護師、レントゲン技師、臨床検査技師、栄養士等の医療従事者の養成を行っている保健スポーツ省管轄下の教育機関である。同校は、同国の県保健局管轄の8つの准看護師養成学校に対し、専門分野での技術的な助言や指導をする役割も担っている。年間予算は約32万米ドル。これまでスペイン、UNICEF等からの援助がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の「准看護師養成コース」の履修期間は18か月である。しかし、現行のカリキュラムでは、安全で衛生的なお産や周産期に必要なケアに関する講義は全体のごく一部に限られており、前任者はこうした点を踏まえ、看護学のカリキュラム向上、授業内容の質改善に係る活動を展開した。同国の妊産婦・乳幼児死亡率は依然高い水準にあり、質の高い医療従事者の輩出がますます求められているところ、本要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 既存の准看護師養成コースのうち、主に産科分野のコースデザイン及びカリキュラムの質向上を支援する。 2. 指導方法及び授業内容の質の改善に協力する。 3. 同校管轄下の准看護師養成学校(一部学校で協力隊員が活動)と共同のワークショップやセミナーを開催する等、准看護師養成学校との連携強化を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習教室、実習用マネキン等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・教師4人 ・同僚(看護師)は准看護師養成コースのコーディネーターを務める。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経歴(実務経歴)(15年以上)経歴理由:(業務上必要理由:( )理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(高地温暖) 気温( 10~30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 25 日

要請番号( SL 318 - 11 - C - 02 )

調査者名: 中野 直美

国名	職種/指導科目 (コード 5407 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 栄養士	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 栄養士			2	23 / 4
	職種(英) Nutrition 指導科目(英) Nutrition			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) パパオヨ技術大学 (受入機関名)(英語) Babahoyo University of Technology
	2) 配属先名 (日本語) 健康科学部栄養・食事療法科 (英語) Nutrition & Dietetic Course, Faculty of Health Science
	3) 任地 ロス・リオス県パパオヨ市 首都( キト市 )から 南西 方向 340 Km 主要都市( グアヤキル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1971年に創設された公立大学である。健康科学部は1997年に創設され、ほか農学部、社会・教育学部、経営・情報処理学部を擁する。学生数約9,000名、教員約700名が在籍し、2008年予算は1,500万米ドル。健康科学部栄養・食事療法科には学生約100名が在籍し、教員15名が指導に当たっている。現在、協力隊員1名(コンピュータ技術:2012年1月まで)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 栄養・食事療法科はロス・リオス県の栄養改善を目的に設立され、栄養・食事療法の専門教育を行なっている。保健省県事務所との協働で病態栄養実習、NGOプランとの協働で妊婦、幼児の栄養状態調査などが行なわれており、これらの協働活動の充実とカリキュラムの更なる内容向上を図りたいとして、ボランティア要請があげられた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 栄養・食事療法科のカリキュラム項目の分析と見直し 2. 講師陣への指導方法改善への協力 3. 県民の現状調査プロジェクト(食品安全、栄養、食事療法)への協力 4. 県内の栄養状態調査への協力 5. 食事療法研究室のプログラム内容への助言 6. データベース構築への助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理実習場及び調理器具	

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 医薬技術責任者(受入責任者):男性:50歳台 栄養・食事療法科責任者:女性:40歳代 講師陣:ほとんどが女性約15名 学生:ほとんどが女性:約100名:10代後半から20歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(短大卒)( )学歴理由:(大学教員として指導するため) ・経験(指導経験)(5年以上)経験理由:(大学教員として指導するため) ・栄養士理由:(大学での指導であるため) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(亜熱帯) 気温( 15-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号( SL 045 - 11 - C - 08 )

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 食品衛生 (コード 5603 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 食品検査			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis			2	23 / 4	
指導科目(英) Microbiology & Chemical Analysis of Food	3	/				

開発課題 ウランバートル市環境対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立監査庁 (受入機関名)(英語) General Agency for Specialized Inspection
	2) 配属先名 (日本語) 中央統合研究所 (英語) Central Joint Laboratory
	3) 任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は2003年に設立された機関で、輸入品の安全性の検査、食中毒等の緊急事態発生時の原因の特定、地方の検査機関の技術向上のための研修業務等を行っている。全77名の職員のうち、主任検査官4名、検査官50名。年間予算は約3,000万円。中国から無償資金協力にて機材の供与を受けているほか、ロシアの専門家が過去に短期間のセミナーを数回実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は輸入品の安全性の検査を行っており、食料品・飲料水・アルコール飲料・生薬・栽培用種子・化粧品・衛生用品等の安全性の確認や、人体や自然環境に悪影響を与える有害物質の特定等を行っている。近年、モンゴル国内において「食の安全」に対する関心が高まっており、モンゴル政府も輸入品の安全性の確認に力を入れている。そのため同配属先には様々な検査機材が導入されているが、検査機材が十分に活用されているとは言い難く、また手作業で行っている検査に関しても精度を向上させたいという意向がありボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 従来の検査方法を見直し、改善方法を指導するとともに、新しい技術に関しても伝える。 2. 十分に活用されていない検査機器の利用方法を指導する。 3. 外国の検査基準(値)を紹介するとともに、モンゴル国の基準(値)を見直すための助言を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ELISA Reader, Gas Chromatography(島津), High-performance Liquid Chromatography(Varian), RA-915(LUMEX)等	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 検査官54名(男性3割・女性7割、20~50歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ( ) 英語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:(指導上、専門性が必要である )
	・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:(指導上、経験が必要である )	理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(大陸性 ) 気温( -30~+30℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 29 日

要請番号( SL 060 - 11 - C - 02 )

調査者名: 小澤 重久

国名	職種 / 指導科目 (コード 5603 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 食品衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 食品分析			2	23 / 4
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis			3	/
	指導科目(英) Food Analysis				年 月 日から

開発課題 農業・農村開発

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 食品技術品質管理局 (英語) Department of Food Technology and Quality Control
	3) 任地 カトマンズ 首都( カトマンズ )から 南東 方向 2 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は食品技術・品質管理に関する唯一の中央検査機関である。全国6か所の地域事務所及び20か所の食品検査ユニットのネットワークで(1)食品品質管理(2)分析(3)技術開発と中小農産物加工業者へのトレーニング(4)栄養状態の実態調査及び改善を行っている。年間予算約156百万円。これまで、食品加工隊員数名、シニア海外ボランティア2名が派遣されてきた。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
配属先には、近年の同国内における食品加工業の発展や輸出入食品の増加などの変化により、国内唯一の食品品質管理機関として国際基準に適應できる検査分析技術と品質管理制度の確立が求められている。このため配属先では、一部我が国のODAにより、食品検査施設の拡張と新しい分析機器の導入を進めていたが、導入する分析機器の操作、維持管理等の技術に大きな課題があるため、スタッフトレーニングを行うボランティア派遣の要請に至った。

2) 期待される具体的業務内容  
ボランティアは以下の活動に取り組む。  
1. 食品分析機器の取り扱い、操作、維持管理に関するスタッフトレーニング  
2. 食品事業者に対する、食品安全管理指導  
3. 配属先が行う食品安全行政政策作成の支援

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
HPLC、GC-MS、AAS、等実験器具類。このほか、走査型電子顕微鏡、脱イオン蒸留装置(多くは島津製作所)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 分析室スタッフ(30~45歳の男女)計4名: 大卒(食品技術、植物学、理学)、修士(化学)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	--	--

資格条件  
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
・教諭免許( )・性別( )性別理由:( )  
・学歴(大卒 ) (理系 ) 学歴理由:(指導対象者と同等の学歴が必要 )  
・経験(実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:(実践的指導を行うため )  
理由:( )  
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯 ) 気温( 0-35℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 215 - 11 - C - 02 )

調査者名:石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 言語聴覚士 (コード 5401 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 言語聴覚士			2	23 / 4
	職種(英) Speech Therapy 指導科目(英) Speech Therapy			3	/
年 月 日から					
開発課題 市民生活の質向上					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) コスタリカ国家社会保険公庫 (受入機関名)(英語) Costarican Social Security Fund				
	2)配属先名 (日本語) 国立リハビリテーションセンター (英語) National Rehabilitation Center				
	3)任地 サンホセ県 サンホセ市 ウルカ 首都( サンホセ中心部 )から 北西 方向 3 Km 主要都市( サンホセ中心部 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内保健セクターの中でも重要な施設のひとつで、同分野の中心的機関。国内で最もリハビリテーション(以下「リハ」)に特化したセンター(病院)。全国から集まる患者への高度な対応だけでなく、リハ専門職種人材育成も担当。1974年建設開始、77年開所。職員は426人、2010年度予算は約116億コロン(約2,300万US\$)。JICAの「日本・チリパートナーシッププログラム」を2006~2009年まで実施済。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター、及び上部機関である「コスタリカ国家社会保険公庫」(国立病院を統括)は、リハ技術の地方への普及、及びそのための適切な人材育成が急務であることを認識している。国レベルでレベルアップを図り、統一したマネジメントが出来るようになることが望ましいとしている。しかしながら、その到達のために必要な、「神経系、筋肉系、骨格系患者の中で嚥下障害とコミュニケーション障害の患者に対して、安全に、かつ客観的な評価を行い、適切な治療をする」ことができていないことから、それらを可能とする人材育成のため本要請がなされた。				
	2)期待される具体的業務内容 *嚥下障害(含む咽頭麻痺)の評価と介入プログラムを実践導入し、人材育成に必要な指導・助言・研修を行う。 *コミュニケーション障害に対する代替手段の活用を実践導入し、人材育成に必要な指導・助言・研修を行う。 *上記内容を本センター以外の病院で働く言語聴覚士に伝達・普及するために必要な助言・指導・研修などを実施する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 言語聴覚訓練室、パソコン、各種教材、経鼻咽頭内視鏡(隣に位置する国立病院内の機材を共有)				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル リハ医15名、PT24名、OT6名、ST1名 同僚のSTは女性・ST経験5年 日本・チリパートナーシッププログラムにより、チリにおいて研修を受けた経験有。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(経験に基づいた業務が必要なため) ・言語聴覚士理由:( ) ・スーパーバイザーとしての指導経験理由:(技術者養成のため)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯高原性気候)気温( 18~28℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 009 - 11 - C - 08 )

調査者名: 柳沢 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マレーシア	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 福祉施設運営アドバイザー			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Social Work			2	23 / 4	
指導科目(英) Advisor of Vocational Training Centre		3	/			

開発課題 格差是正

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 非政府組織 (受入機関名)(英語) NGO
	2) 配属先名 (日本語) スリ ムガシ センター (英語) Seri Mengasih Centre
	3) 任地 サバ州コタキナバル市 首都( クアラルンプール )から 東 方向 1800 Km 主要都市( コタキナバル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年設立。主に知的発達障がい児・者を対象とした早期療育や特殊教育、職業訓練、就労支援、グループホームを實踐するサバ州の中核的民間団体である。カナダ、英国、豪州のボランティアや日本の自閉症療育施設職員等の短期受入経験がある。経営陣をはじめスタッフは熱意のある指導・支援を展開している。生徒数約130名、教員数40、年間予算は約70万RM。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAボランティアは過去7代に渡り、養護(4人)、理学療法士(1人+短期1人)、ソーシャルワーカー(2人)による支援を継続している。協力成果の一部として指導技術自体に好転はみられるものの、成人を対象とした職業訓練部門の拡充やジョブコーチの育成強化等には支援が引き続き望まれている。今後JICAボランティア協力の卒業を目指し、NGOとしてのセンター運営のノウハウや経営の面の強化が必要とされ、経験豊富なシニア海外ボランティアの要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①センターがバックアップしているセルフ・アドボカシーグループへの支援 (知的障害者の地域生活支援) ②利用者の自立支援に向けた職業訓練の種類の拡充・訓練の質の向上・就労支援への助言 ③スタッフの指導技術能力強化と職場環境の改善指導(センター長に対しても助言が可能であるとさらによい) ④一般住民への障害者理解にかかる啓発活動の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所机、事務仕事に必要な一般的なもの	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職業リハビリテーションセンター責任者 職業訓練部門指導員 一般就労支援担当者 等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) マレーシア語 ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:( 同僚と同等以上の学歴が求められているため ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 経験に基づいた助言が求められているため ) ・ (含む、障がい者の就労支援) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)  
 概地 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25-33℃位 ) 電気(  安定  不安定  なし )  
 区域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 327 - 11 - C - 06 )

調査者名: 旦 育子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ペルー	職種 ソーシャルワーカー (コード 5404 )	●新規 ○交替 1 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 高齢者福祉			2	23 / 4
	職種(英) Social Work 指導科目(英) Welfare Service for Elderly Person			3	/

開発課題 社会的格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 女性・社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Women and Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO エンマヌエル協会 老人ホーム (英語) NGO Emmanuel Association, Rest Home
	3) 任地 ベンタニージャ 首都( リマ )から 北 方向 50 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 活動場所となる老人ホームを管理するエンマヌエル協会は、日系の社会福祉事業団体として、同地域内に診療所や孤児院を運営している。同老人ホームは2001年、日系人高齢者へのサービス提供のために開設されており、現在、日系人約37名、日本人約7名が入居している。施設の運営は日本人修道女が中心となり、ペルー人看護師により行なわれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同施設では、現地女性ボランティア(日系人および在留邦人)が首都リマから定期的に訪問し、ビンゴや体操、歌唱等、入居者へのレクリエーションを提供している。配属先ではこうしたレクリエーションが入居者にとって非常に重要と捉えており、施設の常勤スタッフが同様のサービスを提供できるよう、その指導のための支援を求め、ボランティア要請がなされた。 なお、入居者の大半に、認知症等や心身の障害が見られる。	
	2) 期待される具体的業務内容 老人ホーム施設内に居住し、 1. 施設スタッフと相談しながら、レクリエーションのプログラムを作成する。 2. 施設スタッフと共に、入居者へ多様なレクリエーションを考案し、提供する。 3. 施設スタッフへレクリエーションの考え方や方法を説明し、技術習得の支援を行う。 補足①同施設は貧困地域に位置しているため安全管理意識を常に持ち、同地域の恵まれない人々へ配慮しながらボランティアとして自主的な活動が求められる。 ②レクリエーションは、入居者の心身状態に合わせた手遊び、歌唱、体操等で、工夫が求められている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、テレビ、CDプレイヤー	

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ホーム所長 60歳代 女性 日本人修道女 2名、医師 1名、理学療法士 1名 ペルー人看護師 13名(男性3名・女性10名) 入居者 男性16名 女性28名(主に80歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( )( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(活動上一定期間の経験が必要)理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(砂漠気候) 気温( 15-30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 07 )

調査者名:岡山 香織

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 養護 (コード 5405 ) 指導科目 障がい児教育(シレ)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education			1 23 / 3	年 月 から
開発課題 ホンジュラス その他 開発課題					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 子ども家族庁 (受入機関名)(英語) Institute Honduran of Childhood and Family
	2)配属先名 (日本語) リハビリ研究センター(シレ) (英語) Center of Investigation and Special Rehabilitation
	3)任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( テグシガルバ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障がい・言語障がい・知的障がい・ダウン症・自閉症の子どもを対象とする特別支援教育施設。午前は聴覚・言語障がいを持つ児童が通学し、手話を中心に学習。午後は知的障がい・ダウン症・自閉症の児童が通学し、障がいの程度に分かれて学習している。生徒数は約350名(3から17歳)年間予算は約24000米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター(午後の部)は、養護学校としての枠組みはあるが、障がい児教育としてのアプローチに特化したものではない。また、ほとんどの教員は現場での経験はあるが、生徒一人一人の障がいにあった個別的指導は不十分な状況である。そのため、音楽や体育などの授業を通じた障がい児教育プログラムの改善を図り、障がいに合った指導方法の助言ができるボランティアが要請された。初代は体育隊員、2代目の障がい児教育SVが現在活動中。	
	2)期待される具体的業務内容 ・同僚の授業を支援しながら、障がい児教育の具体的な指導法を助言する。 ・教職員対象の研修会を定期的に実施する。 ・現在活動中のSVが導入した音楽の授業や他の指導可能な授業を部分的に担当しながら、同僚に指導方法の実際を支援する。 ・必要に応じて、授業カリキュラムの見直し及び改善を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コンピューター、各種遊具、楽器、運動場	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名・副校長1名・教員25名・アシスタント11名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(養護学校教諭 )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( ) ( )学歴理由:( ) ・経験(実務経験 )(10年以上 )経験理由:(指導員への実践的指導が必要のため ) 理由:( ) 理由:( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C ) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(亜熱帯 ) 気温( 15-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 08 )

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 養護 (コード 5405 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 障がい児教育(プレパセ)			2	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education			3	/
年 月 から					

開発課題 ホンジュラス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) 脳性まひリハビリセンター(プレパセ) (英語) Rehabilitation Center for Cerebral Palsy
	3) 任地 フランススコ・モラサン県テグシガルパ市 首都( テグシガルパ )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルパ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 障がい児を持つ保護者達によって1986年に設立されたNGOで、脳性麻痺児童・青少年約300名(7ヶ月から30歳)を主たる対象とする療育センターである。児童の社会参加や就労を可能とすることを目的としており、発達別のクラス編成を中心にした早期機能訓練、理学療法、言語療法、音楽療法、作業訓練及び教育などのプログラムを実施している。年間予算は約US\$370,000(政府等からの援助)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 脳障がいを持つ児童・青少年に、教育・治療・職業訓練の3つの分野を実施している。治療分野については理学療法、言語療法、水治療、作業療法、音楽療法、を行っている。1999年からJICAボランティア(JOCV/SV)が数代にわたって活動し、高い評価を受けている。しかし、本国において障がい者支援の必要性の認識は高まりつつあるが、行政の手はまだ届いていない状況で、配属先は当国で中心的な障がい者施設となっており、他の機関に講習会等も実施している。このような背景から、更なる機能向上をめざして継続した助言を行うことで、障がい者支援の全国的な底上げも図れることが期待されるため要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 現在実施されている授業の見直し及び改善を行う。 ・ 同僚に対して障がい児教育の専門知識向上のためセミナー等を実施する。 ・ 同僚と協力しながら家族指導を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽楽器、体育用具、遊具、運動場等、水治療バス	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員41名 うち: 理学療法士4名 作業療法士2名 音楽療法士1名 言語聴覚士1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許(養護学校教諭 )	・ 性別( ) 性別理由:( )
	・ 学歴( )	( ) 学歴理由:( )
	・ 経験(実務経験 )	(10年以上 ) 経験理由:(指導員への実践的指導が必要なため ) 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-30℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号( SL 239 - 11 - C - 09 )

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 養護 (コード 5405 ) 指導科目 障がい児教育	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) Special Education			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
				3 /	

開発課題 ホンジュラス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2)配属先名 (日本語) アナ・レクレルク養護学校 (英語) Institute of Special Education JUANA LECLERC
	3)任地 フランシスコ・モラサン県テグシガルバ市 首都( テグシガルバ市 )から 中心 方向 0 Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された知的障がい児を対象とした非営利団体の施設。基礎教育部門と職業訓練部門がある。4つのプログラム(教育プログラム・訓練プログラム・奨学金プログラム・社会還元プログラム)からなり総年間予算は660,000米ドル。学校生徒数約200名。午前は5~18歳を対象に一般基礎教育に基づいた授業。午後は職業訓練が行われている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本国において障がい者支援の必要性の認識は高まりつつあるが、行政の手はまだ届いていない状況である。配属先は当国で中心的な障がい者施設で、教職員は比較的高い専門知識を有するが、経験に頼っているところが多いため継続した助言が必要である。また、配属先はほかの小規模施設に対し研修会や支援を行い、各地で地域リハビリテーション(CBR)も展開していることから、更なる機能向上をめざして継続した助言を行い、障がい者支援の全国的な底上げを継続的に図りたいとし、後任の要請がなされた。
	2)期待される具体的業務内容 ・障がい児教育について同僚、実習生及び外部教員の知識レベルの向上を図る。 ・前任によって導入された音楽授業を定着させ、同僚や外部関係者に対して指導を行い、その定着を図る。 ・内部・外部に対する障害児教育の研修計画の策定及び助言。 ・地域リハビリテーション(CBR)の助言、実施支援。 ・自閉症に対する助言及び適切な指導方法の支援。

要 請 概 要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所、事務机、いす、コンピューター、各種遊具、楽器、運動場
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名、副校長1名 職員8名、職業訓練指導員4名、補助員8名、心理学者1名 その他(事務員・運転手)計55名

要 請 概 要	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
------------------	-----------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(養護学校教諭 )・性別( )性別理由:( ) ・学歴( ) ( )学歴理由:( ) ・経験( ) ( )経験理由:( ) ・障がい児教育経験10年 理由:(指導員への実践的指導が必要のため) ・(含む、自閉症の教育指導) 理由:(指導員への実践的指導が必要のため)
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 ) 気温( 15-35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号( SL 303 - 11 - C - 06 )

調査者名: 佐藤睦美

国名	職種/指導科目 (コード 5405 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 養護 指導科目 障がい児発達支援活動	● 新規	● 2 年	1	23 / 4
	職種(英) Nursing of Disabled People 指導科目(英) rehabilitation of disabled children	○ 交替	○ 1 年	2	/
		1 代目	○ ヶ月	3	/

開発課題 市民社会の強化

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO IPNA財団 (英語) NGO IPNA Foundation
	3) 任地 ブエノスアイレス市 Buenos Aires 首都( ブエノスアイレス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ブエノスアイレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1987年、知的障がい児の学習を目的として設立された財団であり、現在、首都と郊外(デイサービス)で施設を運営し、貧困地区での障がい者の権利に関する普及活動や障害児の療育支援活動を実施している。IDBの貧困削減基金(日本基金)の支援を受けてプロジェクトを実施した実績がある(2006-2008)。JICAの帰国研修員が活動している。http://www.fundacionipna.org.ar

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、JICAの草の根技術協力事業(支援型)「ママ・パパ・家族でできる障がい児発達 アルゼンチンに障がい児発達指導員の普及を！」(2009年4月~2011年2月)との連携を図った。同プロジェクトにより当国で活動した短期専門家の導入した「斉藤公子メソッド」が大きな効果を上げていることから、同メソッドの定着のため、継続した指導が望まれている。	
	2) 期待される具体的業務内容 基本的に財団センターにて、また必要に応じ首都ルガーノ地区にあるスポーツ施設内センター等にて、次の業務を行う。 1. 配属先スタッフ、ボランティア、保護者に対し普及講習会(週1回) 2. 保護者、地域の組織スタッフ等へ「斉藤公子メソッド」の紹介、導入及び実践の指導 3. 障がい児へのリハビリ活動	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器一式	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ約30名 他ボランティアグループ及び障害者、その保護者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
--	------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(業務内容は指導がメインであるため)	理由:(特に同メソッドの指導が望まれている)
	・ 斉藤公子メソッドの実践経験	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯) 気温( ) 電気(安定  不安定  なし)  
 概域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(安定  不安定  なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 7 月 7 日

要請番号( SL 424 - 11 - C - 03 )

調査者名:伊藤 牧

国名	職種 / 指導科目 (コード 6904 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 幼児教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 幼児教育プログラム			2	/
	職種(英) Early Child Education			3	/
	指導科目(英) Early Childhood Education Program				年 月 日から

開発課題 質の高い教育の提供と地域間格差の是正

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2)配属先名 (日本語) NGO クイーン・ゼイン開発研究所 (英語) NGO The Queen Zein Al Saraf Institute for Development
	3)任地 アンマン 首都( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 女性のエンパワーメント、若年層エンパワーメント、就学前教育、障害児教育、能力開発などを手がけている王立系NGO機関。ヨルダン全土に50箇所の地域開発センターを運営し、そのうち48箇所で幼稚園を設置している。アンマンの幼稚園で2008年に短期JOCVが幼稚園教師として派遣された実績あり。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンでは教育改革の一環として幼稚園教育の充実を図っているが、情操教育より学力重視の就学前教育の傾向が強い。しかしながら当配属先では学力重視ではなく情操教育中心の幼児教育を志向しており、日本の幼児教育の良い点を積極的に導入しようとしている。ボランティアには、ヨルダン全土の幼稚園長、幼稚園教師、地域啓発担当者等を対象に幼児教育訓練を実施するとともに、当研究所独自の幼児教育施策案策定のための支援を行う。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 各地域開発センター附属幼稚園の教育プログラム策定支援 2. 幼稚園のクラス運営のための教育訓練もしくはワークショップの実施(園長や教師等を対象) 3. 教材作りの提言 4. 廃材利用の促進支援 5. クラスの時間管理手法の訓練を実施 6. 保護者参加型の幼児教育手法の提言および実施支援	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 幼児教育担当部長(女性 40代) 幼児教育管理担当者3名(女性 40代~60代) 各地域の教師(女性 20代~30代 大卒)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ( ) 英語 ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(幼稚園教諭 )	・性別(女性)性別理由:(同僚が女性のため )
	・学歴(大卒 )	・学歴理由:(指導者として学卒以上が望ましい )
	・経験(実務経験 )	・経験理由:(現場への理解が必要のため )
		理由:( )
		理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(地中海性 ) 気温( 0-35度℃位 )	電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
電話	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 315 - 11 - C - 04 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロン ビア	職種 防災・災害救援 (コード 5701 ) 指導科目 防災・災害救援	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Disaster Prevention and Disaster Relief 指導科目(英) Disaster Prevention and Disaster Relief			2	23 / 4
				3	/
年 月 日から					
開発課題 コロンビア その他 開発課題					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) メデジン市役所 (受入機関名)(英語) Medellin City Hall
	2)配属先名 (日本語) 環境局一消防部 (英語) Environment District Department - Fire Department
	3)任地 アンティオキア県メデジン市 首都( ボゴタ市 )から 北西 方向 400 Km 主要都市( メデジン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境局は、メデジン市の環境分野全般の政策策定と施行実施を司り、自然環境の保全と活用、防災と災害救援等、ごみ処理を含む環境全般を管理運営している。年間予算は約43億円。環境局に所属する消防部は、緊急事故への救急対応、消防、防災、災害救援、訓練等を司り、年間予算は約22百万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メデジン市は山岳地域に発展したコロンビア第2の都市であるが、防災等の技術や知識・経験レベルが低く、都市災害への対策が未整備である。また、経験主義に基づく知識に陥っており、消防部の人材を訓練する機関が足りていない。これらの理由により、消防部の人材育成が遅れており、そのシステムを改善する必要がある。そこで、消防・防災に関する先進国である日本のボランティアに支援を要請してきたもの。	
	2)期待される具体的業務内容 実地指導やデモンストレーション・講習会を通じて、以下の項目への支援を期待している。 ① 最初に、現在の消防部の問題点の診断と分析 ② 消防部の弱点や崩壊している部分の指摘 ③ 人材育成の強化策の実施や知識の普及	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所設備や事務機器	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル キャプテン2名、40歳代後半、25年以上の経験、他消防官180名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )
・学歴 (高卒 ) ( ) 学歴理由:( 学歴より実務経験を求めている )
・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 同僚は25年以上の経験がある )
理由:( )
理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候( 熱帯高原性 ) 気温( 15~30 ) ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名:多賀谷健司

要請番号( SL 027-11-C-06 )

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ベトナム	職種 渉外促進 (コード 9001 )	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進(ハノイ)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 4	
指導科目(英) Group Coordinator	3	/				

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

1)受入省庁名(日本語) 計画投資省企業開発庁  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Planning and Investment, Enterprise Development Agency

2)配属先名 (日本語) 中小企業支援センター  
 (英語) The Assistance Center for Small and Medium Sized Enterprises in the North

3)任地 ハノイ市  
 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km  
 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 北部中小企業支援センター(TAC)は、計画投資省のもと2004年に設立され、2006年8月~2008年8月に実施されたJICA「中小企業技術支援センタープロジェクト」ではTACの事業策定や中小企業支援機能の拡充に資する各種技術移転が行われた。現在は、日系企業をはじめとする外資系企業の要求に応える品質や価格の部品をベトナム中小企業が製造できるような技術面や情報面の中小企業支援に注力している。

1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国において日本人技術者への期待は高く、2008年3月には副首相が来日、日本のシニア層による指導にかかる要望が示された。また、2009年に入り、商工大臣より中小企業支援、特に裾野産業を中心とする中小企業育成に向けたわが国の協力について期待が述べられている。このような状況を受け、本ボランティアにはベトナムの中小企業支援の技術力向上を目的とした活動が求められている。過去に長・短期シニアボランティアが8人派遣された。

2)期待される具体的業務内容  
 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘し、下記活動を行う。  
 1) 配属先との窓口業務、チーム内業務の諸調整及び取りまとめ。  
 2) 支援企業発掘のための調査、企業とのアポ・面接のアレンジ等スタッフを指導し技術SVを支援する。  
 3) チーム活動に必要な物品調達業務、経理業務、ロジスティック業務及び業務費の予算管理。  
 4) チームメンバーの協力・助言を得て、支援活動進捗報告書等の作成及び広報業務。  
 5) 短期ボランティアに対する活動面、生活面の支援。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。

3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 PC, プリンター, コピー機等、一般事務用品

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 TAC職員、チームの長期・短期SV 及び チームプロジェクトスタッフ。

5)業務使用言語(訓練言語は上段)  
 ベトナム語 ( )  
 その他 (日本語) ( )

6)選考指定言語  
 英語 (レベル: B)  
 (レベル: )

資格条件  
 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)  
 ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務調整・経理業務・調達業務に欠かせない) ( )  
 ・民間企業(メーカー等)での実務経験 理由:(業務遂行上ある程度の知識・経験が必要) ( )  
 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)  
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 10 )

調査者名: 岩崎弥生/多賀谷健司

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 渉外促進 (コード 9001 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 渉外促進(ホーチミン)			2	23 / 4
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Coordinator			3	/

開発課題 ビジネス環境整備・民間セクター開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ベトナム商工会議所 (受入機関名)(英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI)
	2)配属先名 (日本語) ベトナム商工会議所ホーチミン支部 (英語) Vietnam Chamber of Commerce and Industry (VCCI) Ho Chi Minh City Branch
	3)任地 ホーチミン市 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 産業団体の代表的組織。メンバーの企業に対して、人材育成、貿易投資促進およびその他の情報提供などの支援を行っている。また、定期的に経済政策への提言を行うなど、ベトナム財界と政府をつなぐパイプ役も担う。ハノイのVCCI本部のほか、ホーチミン市、ダナン市、ハイフォン市および主要な地方省に、合計11の支部がある。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベトナム政府は、産業振興の牽引役として外資系製造業の誘致を行っているが、外資系企業へ部品を納入できるだけの技術を有する中小企業はまだ十分に育っていない。一方、当国では日本人技術者への期待が高く、2008年3月には副首相が来日し、日本のシニア層による指導への要望が示された。VCCIへのシニア海外ボランティア派遣は2009年より開始され、裾野産業支援チームとして現在6名(長期5、短期1)がVCCIホーチミン支部で活動している。	
	2)期待される具体的業務内容 配属先のスタッフ、裾野チームメンバーと協力しながら支援企業を調査・発掘を支援し、下記活動を行う 1) 配属先との窓口業務、チーム内業務の諸調整及び取りまとめ。 2) 支援企業発掘のための調査、企業とのアポ・面接のアレンジ等スタッフを指導し技術SVを支援する。 3) チーム活動に必要な物品調達業務、経理業務、ロジスティック業務及び業務費の予算管理。 4) チームメンバーの協力・助言を得て、支援活動進捗報告書等の作成及び広報業務。 5) 短期ボランティアに対する活動面、生活面の支援。チームによる活動なので、チームの目標を理解し、チーム運営方針に従い、リーダー・メンバーと協調・協力できることが条件となる。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、コピー機等、一般事務用品	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル VCCI職員、チームの長期・短期SV 及び チームプロジェクトスタッフ。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語 )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 業務調整・経理業務・調達業務に欠かせない ) ・ 民間企業(メーカー等)での実務経験 理由:( 業務遂行上ある程度の知識・経験が必要 )	理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温( 10~38℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 06 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
メキシコ	職種 渉外促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 渉外促進(タマウリパス)			2	23 / 4
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No271 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 271 (CBTis271)
	3) 任地 タマウリパス州シウダー・ピクトリア市 首都( メキシコシティ )から 北 方向 470 Km 主要都市( シウダー・ピクトリア )までの交通手段及び所要時間( パス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当校は、教育省産業技術教育局が全国に展開している433の工業高校の1つであり、2010年8月にタマウリパス州のサイエンスパーク内に開設された。現在、情報技術、メカトロニクスの2コースを有し、1学年の生徒数は各コース105名(3クラス)。現在JICAが同国の職業技術教育活性化センターと実施中の「プラスチック成形技術人材育成プロジェクト」のモデル校の1つでもあり、今後プラスチック成形コースを開講予定。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】タマウリパス州シウダー・ピクトリア市は、メキシコ国内の産業集積地の1つの中に位置している。工業高校 No. 271 は、多くの中堅技術者を地元産業界へ送り出すことを期待されているが、産業技術の進歩は著しく、産業界が必要とする高い質を持った技術者を育成するためには、教育カリキュラムの再検討や教員自身の能力再強化が不可欠であると判断されている。かかる状況を踏まえ、渉外促進を含む3名のボランティアの派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. グループ活動の円滑な実現のための様々な調整業務(配属先、訪問企業、JICA事務所との業務調整等) 2. 経理、調達、物品管理業務 3. (必要に応じて)通訳業務	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校管理スタッフ、教員および派遣予定ボランティア3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( )	・性別 ( ) 性別理由:( )
	・学歴 ( )	( ) 学歴理由:( )
	・経験 (社会経験 )	(5年以上 ) 経験理由:( 色々な局面で適切な判断を下せることが必須 )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯性気候 ) 気温( 30~5℃位 )	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○BSV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 10 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目 渉外促進(グアナファト)			2	23 / 4	
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/	
開発課題 中小企業・裾野産業の強化						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.115 (英語) Industrial Technology and Service Study Center No.115
	3) 任地 グアナファト州セラヤ市 首都( メキシコシティ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( グアナファト )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校CETis115は、経済社会開発のため急速な工業化を目指した同国が、その過程において直面した中堅技術者の不足を解決するため、JICAの協力の下に実施した「日墨技術教育センター」プロジェクトを前身とする学校である。同国において唯一4年間の就学期間(通常3年、1年間の企業実習が付加)を有する教育省産業技術教育局傘下の工業高校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同校の存在するグアナファト州セラヤ市は、自動車部品、家電製品を中心とする産業集積地域の中に位置し、工業高校・CETis115は多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかしながら、産業技術の進歩は著しく、産業界に対しより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であると判断されている。かかる状況を踏まえ、渉外促進を含む4名のボランティアの派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. グループ活動の円滑な実現のための様々な調整業務(配属先、訪問企業、JICA事務所との業務調整等) 2. 経理、調達、物品管理業務 3. (必要に応じて)会議等での通訳業務	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校管理スタッフ、教員および派遣予定ボランティア3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (社会経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 色々な局面で適切な判断を下せること ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(温帯性気候 ) 気温( 30~5℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
グループ  
派遣

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 14 )

調査者名:小林 春士

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進(メキシコシティ)			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 4	
指導科目(英) Group Facilitator	3	/				
開発課題 中小企業・裾野産業の強化						

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2)配属先名 (日本語)工業高校 No6 (英語) Industrial Technology and Service Study Center No.6
	3)任地 メキシコシティ 首都( メキシコシティ )から 南東 方向 0 Km 主要都市( メキシコシティ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 6は、教育省技術工業教育局が同国の工業の発展のため、中堅技術者育成を目的に全国で展開している433校の技術工業校のうちの1校であり、1969年のドイツの援助を受けて設立された。約1,100名の生徒が在籍し、110名の教員で二部授業を行っている。現在JICAが同国の職業技術教育活性化センターと実施している「プラスチック成形技術人材育成プロジェクト」のモデル校の1つである。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】配属先の存在する首都メキシコシティは、メキシコ国における政治・経済の中心地である。同市に1969年に設立された伝統校である配属先は、多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかし、産業技術の進歩は著しく、産業界から求められるより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であると判断し、渉外促進を含む4名のボランティアグループの派遣を要請することとなった。	
	2)期待される具体的業務内容 1. グループ活動の円滑な実現のための様々な調整業務(配属先、訪問企業、JICA事務所との業務調整等) 2. 経理、調達、物品管理業務 3. (必要に応じて)会議等での通訳業務	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校管理スタッフ、教員および派遣予定ボランティア3名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )	・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )
	・経験 (社会経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 様々な局面で適切な判断を下す必要がある )	理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温帯性気候 ) 気温( 28~5℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 22 年 12 月 3 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 18 )		調査者名: 小林 春士				
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 渉外促進			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 4	
指導科目(英) Group Facilitator	3	/				
開発課題 中小企業・裾野産業の強化						
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI					
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.118 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 118 (CBTis118)					
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都( メキシコシティ )から 北 方向 200 Km 主要都市( ケタロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 118は教育省技術産業教育総局傘下の433校の1校であり、1979年に同国の産業集積地の1つであるケタロ州ケタロ市に設立された。家電や自動車部品の生産を中心とする地元産業界に人材を供給してきた。同校は現在二部制で授業を実施しており、生徒総数2,100名、教員120名を有する、同国における最大規模の工業高校である。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】同校の位置するケタロ市は、メキシコ国の産業集積地の1つであり、1979年創立の工業高校 No. 118は多くの中堅技術者を地域の製造業へ供給してきた。しかし、産業技術の進歩は著しく、産業界に対しより高い質を持った技術者を育成していくためには、同校の教育カリキュラムの再検討、教員自身の能力強化が不可欠であることから、渉外促進を含む4名のボランティアのグループ派遣を申請するに至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 1. グループ活動の円滑な実現のための様々な調整業務(配属先、訪問企業、JICA事務所との業務調整等) 2. 経理、調達、物品管理業務 3. (必要に応じて)会議等での通訳業務					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン					
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校教職員及び3名のボランティア		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (社会経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 色々な場面で適切な判断が必要 ) 理由:( ) 理由:( )					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(温帯性気候 ) 気温( 30~5℃位 )		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )						



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 2 日

要請番号( SL 245 - 11 - C - 23 )

調査者名: 小林 春士

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
メキシコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目 渉外促進(ケタロ)			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2	23 / 4	
指導科目(英) Group Facilitator	3	/				
開発課題 中小企業・裾野産業の強化						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) メキシコ教育省 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education
	2) 配属先名 (日本語) ケタロ工科大学 (英語) Queretaro Institute of Technology
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都( メキシコシティ )から 北 方向 150 Km 主要都市( ケタロ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1967年創立の国立工科大学。建築、エレクトロニクス、メカトロニクスを中心に11の学部がある。敷地面積7ha、在校生約5,000人、従業員は約400名を有す。2009年10月より2年間本要請の前任者となるSVが活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】メキシコは世界有数のプラスチック消費国であるが、同加工分野での人材が不足し、裾野産業における設計及び成型技術のレベルが低いことから、生産が大きく立ち遅れている。また産業分野の国際競争力強化が喫緊の課題となっており、特に当国の主要産業である自動車及び電子機器の生産に必要なプラスチック部品の加工技術については、日墨経済連携協定の下で、わが国のメキシコへの投資拡大を進める上でも重要な要素のひとつとなっていることから、今回は渉外促進を含む4名のボランティアをグループで派遣することとなった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. グループ活動の円滑な実現のための様々な調整業務(配属先、訪問企業、JICA事務所との業務調整等) 2. 経理、調達、物品管理業務 3. (必要に応じて)会議等での通訳業務	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ケタロ工科大学教職員及び派遣ボランティア	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (社会経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 様々な局面での適切な判断ができること ) 理由:( ) 理由:( )	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖 ) 気温( 5~33℃位℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄  
 グループ  
 派遣

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号( SL 315 - 11 - C - 06 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目 (コード 9001 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 渉外促進	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目 渉外促進			2	/
	職種(英) Group Facilitator 指導科目(英) Group Facilitator			3	/
年 月 日から					

開発課題 国際競争力の向上に向けた基盤整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Protection
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ 首都( ボゴタ )から 南西 方向 511 Km 主要都市( カリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化を推進するための技術革新を推し進めており、配属先となるバジェ・デル・カウカ地域局でも、様々な分野の技術革新に力を注いでいる。その一環として、現在(2011年1月)、現・渉外促進SVも含め7名のSVが活動している。また、平成22年度秋募集の結果次第で、最大11名を数える。これらのメンバーに対し、主に通訳・翻訳業務を支援し、活動をスムーズに推進させる調整役が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先及び配属先で活動するボランティア等と日時などを調整し、以下の活動を行なう。 ①ボランティアが出席する、特に重要と判断される会議、講習会などの通訳業務及びその調整業務等。 ②ボランティアが作成する西語報告書、業務資料の添削等の支援。 ③任地ボランティアの傷病、事故等緊急事態発生時における現場での通訳等の支援。 ④その他、事務所からの指示による配属先ボランティアの業務上の支援業務等。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートパソコン(日本語使用可)、その他一般的事務機器。

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 各ボランティアのカウンターパート、配属先の管理職等、様々な関係者と共に業務にあたる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☑ スペイン語 (レベル: A)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒)(人文科学)学歴理由:(配属先管理職との折衝が主となるため) ・経験(社会経験)(5年以上)経験理由:(様々な分野の基礎知識が必要) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候( 熱帯高原性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

グループ  
派遣

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号( SL 445 - 11 - C - 04 )

調査者名: 西井 洋介

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
トルコ	職種 渉外促進 (コード 9001 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 渉外促進(トラブゾン)			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Group Facilitator			2 /	
指導科目(英) Group Facilitator	3 /				

開発課題 格差是正

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業農村開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Rural Affairs(MARA)
	2)配属先名 (日本語)トラブゾン県農業局 (英語) Trabzon Provincial Directorate of Agriculture (PDA)
	3)任地 トラブゾン 首都( アンカラ )から 北東 方向 1,300 Km 主要都市( アンカラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農業農村開発省はトルコにおける農業・農村開発の所管省庁だが、各県における技術者を通じた農民への実質的な支援業務は、同省傘下の各県農業局が担う(ただし技術的内容は農業農村開発省本局より直接指導)。トラブゾン県は17の郡事務所と県農業局の技術者で実務を行っており、約100名の技術者を擁する。「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトカウンターパートも同県農業局技術者である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】トルコ東部黒海地域は、茶やナッツ等を初めとした農業を中心とした低所得地域である。同地域のモノカルチャーによる経済構造の脆弱性を改善し、地域格差を是正するため、JICAはトラブゾン県を中心に、同地域6県において「東部黒海地域営農改善計画(DOKAP-TARIM)」プロジェクトを実施、営農改善、生活改善に取り組んできた。同プロジェクトは2010年3月に終了、活動はトルコ側が引き継いでいるが、活動のうち一部、野菜、フルーツ栽培や、生活改善、地場産品を活用した加工技術等についてボランティアの派遣が要請されている。首都から遠隔地であり、語学面での支援も含め調整担当者が必要。
	2)期待される具体的業務内容 同配属先に派遣される他ボランティア(「野菜栽培」、「フルーツ栽培」、「生活改善」、「地場産品加工」)の円滑な業務実施を確保するため、以下の活動を実施する。 ・トルコ側プロジェクト機関とボランティア間の連絡調整 ・上記ボランティア間の業務調整 ・上記ボランティアの安全管理 ・上記ボランティアとJICAトルコ事務所との連絡調整 ・可能な範囲で上記ボランティアの活動における通訳・翻訳支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル DOKAP-TARIMプロジェクト担当者が6名配属。いずれも農業技術者であり、それぞれマーケティング、普及、組合活動、女性活動、営農改善、フルーツ栽培を担当。現在全員男性。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 ( ) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( ) ・経験 (社会経験) (5年以上) 経験理由:( 調整業務を行うのに必要なため ) 理由:( ) 理由:( )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(日本の東北付近と同様) 気温( -5から30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☐通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 10 月 25 日

要請番号( SL 006 - 11 - C - 01 )

調査者名: 池上 実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド ネ シア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育(JS大)			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language Instructor				年 月 から

開発課題 インドネシア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) ジェネラルスディルマン大学 (英語) Jenderal Soedirman University
	3) 任地 中部ジャワ州ブルオケルト市 首都( ジャカルタ )から 南東 方向 300 Km 主要都市( ジョグジャカルタ )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は1963年に開校した農、工、経、法、医学部等からなる総学生数24000人、講師数1000の総合大学である。 2010年9月に4年制日本語学科が認可され、2011年9月から日本語教育が本格的にスタートする。これまでは、選択 外国語としての日本語教育のみを行っていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当大学ではこれまで選択外国語としての日本語教育を行ってきたが、当大学の学生、講師の日本語能力習得への熱 意は強いものの、指導役となるネイティブスピーカーが付近に少なく、インドネシア人独自で日本語を指導してき た。また、2010年9月に4年制の学科として認可されたことから、カリキュラム編成、日本文化、論文指導等がで きる指導者育成が急務であり、今回のSV要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・日本語講師への教授法の指導 ・カリキュラム編成助言 ・授業運営助言、教材選定支援 ・日本文化情報の提供 ・地域内日本語講師対象のセミナー実施 ・授業は月曜日～土曜日	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、インターネット、図書室、視聴覚教室、教科書「みんなの日本語」	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同僚講師: 性別(男1、女5)、学歴(学士2、修士4) 年齢(32~40) 日本語検定資格(2級2名、3級4名) 学生数: 40~50名/1学年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( 女性 ) 性別理由: ( 学生、講師の女性比率が高いことから )	・学歴 ( 大卒 ) ( ) 学歴理由: ( 大学講師として最低限の学歴 )
	・経験 ( 実務経験 ) ( 4年以上 ) 経験理由: ( 指導経験のある講師を対象とするため )	理由: ( 業務上必要なため )
	・日本語教授法	理由: ( )

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )	
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		





平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号( SL 006 - 11 - C - 03 )

調査者名: 池上 実

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インド シア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育(D大)	○ 新規 ● 交替 6 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	2			23 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language			3	/
年 月 日から					

開発課題 インドネシア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立ディポネゴロ大学 (英語) Diponegoro University
	3) 任地 中部ジャワ州スマラン市 首都( ジャカルタ )から 東 方向 400 Km 主要都市( スマラン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当大学は11学部を有する国立総合大学であり、在校生数は約4万人である。2000年に開講された3年制(D3)日本語プログラムに2010年9月から4年制日本語学科が新たに併設された。同大学での日本語教育はプログラム立ち上げ段階からSVが中心となって活動し、コースの基盤を確立した。当地には日本関連企業が多いこともあり、日本語プログラムへの入学希望者は多く、今後も日本語教育への協力が望まれる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当大学では過去5代のSVによる協力により、講師の日本語指導能力についてはかなり改善が認められるものの、論文指導については引き続き協力が必要である。特に2010年9月から4年制コースが併設になったことから、第1回目の論文作成に向けて講師陣・学生への指導協力が引き続き期待されており、さらに4年後はカリキュラム見直し時期に当たるため、アドバイザーとしてJICAボランティアの派遣継続が望まれている。なお、当大学への協力は今6代目の派遣で完結とする予定である。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①コース運営にかかる協力・補助(特に、4年制カリキュラムの見直し) ②講師に対する日本語教授法の指導(初級～中級、上級の教授法まで) ③授業改善に向けての指導(勉強会、模擬授業など) ④論文指導(学生及び講師) ⑤日本文化の情報提供 ⑥日本語能力試験対策(講師を対象に)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(5台)(内2台に日本語ソフト) プリンター(2台) プロジェクター(1台) テープレコーダー(9台) DVDレコーダー(1台)、日本語関係書籍(教科書、問題集、辞書、参考書など100冊程度)、絵教材	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 現地講師9名(20～40代): 全員修士取得または取得中 能力試験1級1名、2級5名、3級2名 日本人非常勤講師2名(翻訳担当1名、会話担当1名) 学生数80名(3年制コース) 75名(4年制コース)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( ) ・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:( 配属先からの要望による ) ・経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由:( 業務遂行上必要であるため ) ・日本語教授法 理由:( 業務遂行上必要であるため ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯雨林 ) 気温( 25～35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 9 日

要請番号( SL 024 - 11 - C - 01 )

調査者名: 鈴木 幹一郎

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 日本語教師 (コード 6852 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language Instructor				年 月 日から

開発課題

1) 受入省庁名(日本語) ラオス青年同盟  
(受入機関名)(英語) Lao Youth Union

2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟  
(英語) Lao Youth Union

3) 任地 ビエンチャン市  
 首都( ビエンチャン市 )から 東 方向 0 Km  
 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)  
 国家に貢献する健全な青少年の育成を目的に全国に組織を持つラオス青年同盟へは、合気道のシニア海外ボランティアが派遣され、日本武道を振興した。ラオス青年同盟は、教育分野に力を入れ、青年同盟本部ビルに隣接する校舎で、空手道や合気道、服飾、ヘアデザイン等の教室を開いている。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)  
 以前は、日本語教室が開設されており、国際協力団体より教師が派遣されていた。今回、ラオス青年同盟に隣接する校舎の全面改築を機会に日本語教室再開の強い要望があり、シニア海外ボランティア派遣の要請となった。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 日本語コースの授業カリキュラム作成指導・アドバイス。  
 2. 日本語コースの授業担当。(週20時間程度)  
 3. 今後、採用が予定されているラオス人日本語教師への教授法の指導及びアドバイス。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 教室、ホワイトボードなど。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 国際協力セクターダイレクター (37歳、女性)  
 職業技術開発セクター (48歳、男性)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 ラオス語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: A)  
 (レベル: )

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許 ( ) ・性別 ( ) 性別理由:( )  
 ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由:( )  
 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由:( カリキュラムの見直しに必要なため )  
 ・日本語教授法 理由:( 業務遂行上必要 )  
 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ○単車 ●自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン) 気温( 15-40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし)  
 況域 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号( SL 027 - 11 - C - 15 )

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	
	指導科目 日本語教育(ハノイ)			1	23 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 4
	指導科目(英) Japanese Language		3	/	日系/短期等 年 月 から

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ハノイ国家大学 (受入機関名)(英語) Vietnam National University, Hanoi
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 東洋言語文化学部日本語日本文化学科 (英語) University of Foreign Languages and International Studies
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 西 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボランティアが配属される東洋言語文化学部では日本語のほかに韓国語教育も行われている。日本語日本文化学科の学部生は約350名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年には大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学とのツィニングプログラム、日系企業からの支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部からの支援を受け入れている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には1995年より青年海外協力隊が派遣され日本語教育の基盤整備への支援を行ってきた。2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からシニア海外ボランティアと青年海外協力隊のペア派遣を行っている。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、若手の教師も多く、改善の余地も多い。引き続き、教師の教授能力向上、教材の選定・改善、専門的な科目の授業担当等の支援が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の一員として、学部長、同僚教師および青年海外協力隊員と協力して以下のような活動を行う。 ・ 授業を担当し学生への直接指導を行う。 ・ 同僚教師の教授力向上のための支援。 ・ 必要に応じて教材の作成や改訂を行う。 ・ その他学科運営に必要な支援の実施。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・ 学部長(女性/40代) ・ 副学部長(女性/40代) ・ ベトナム人教師23名(女性19名、男性4名) ・ 日本人非常勤講師3名(女性1名、男性2名) ・ 日本留学中教師5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル: )
---	--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ( ) ・ 学歴 (大卒) ( ) 学歴理由: (大学での指導をするため) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (コースデザイン等への助言が求められるため) ・ 日本語教授法 理由: (活動上必要) 理由: ( )
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 10~40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号( SL 130 - 11 - C - 08 )

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 日本語教育			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor			2	23 / 4	
指導科目(英) Japanese Language Education	3	/				

開発課題 基礎教育の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・女性・文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women's Affairs and Culture
	2) 配属先名 (日本語) 教育課程開発部 (英語) Curriculum Development Unit(CDU)
	3) 任地 スクアロファ 首都( スクアロファ )から 北 方向 0 Km 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育課程開発部(CDU)は、トンガの中等、初等教育課程のカリキュラムに関わる全般(各教科シラバスの整備、教科書等の作成、現職教員研修および評価)を担っている。トンガ教育・女性・文化省が実施中の教育セクター改革事業(TESP)では、カリキュラムの作成、評価を実施しながら、新カリキュラム運用のための現職教員研修に取り組んでいる。CDUの職員は16人。予算は約35千ドル(TESP予算約7百万ドルは別)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガでは、6校の中等教育機関および教員養成学校で正規選択科目および専門コースとして日本語コースを設けており、ボランティア3名とトンガ人教師8名が日本語教師として教職にあたっている。中等教育卒業試験(TSC、PSSC)の作成にあたっては現職教師には資格がないため、その担当スタッフとしてSVの派遣が要請されている。また、シラバスやカリキュラム管理、教科書改訂、副教材の作成等日本語教育をサポートする立場のボランティアが必要とされている。
	2) 期待される具体的業務内容 ① トンガ中等教育修了認定試験(TSC)及び南太平洋中等教育修了認定試験(PSSC)の作成・評価を担当する。具体的には、比較文化レポートガイドライン・リスニングテスト・オーラルテスト・試験問題作成、総括レポート等の作成に携わる ② シラバス、カリキュラム管理 ③ 教科書の改訂及び副教材の作成 ④ 日本語部会の一員として中心的な役割を果たす(ワークショップ開催等) ⑤ 他校の日本語教師のサポート及び現地人日本語教師の指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows XP, Office)、プリンター、スキャナー、ペンタブレット、ボイスレコーダ、コピー機

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル シニア・オフィサー: 女性、課長、40歳台、大卒、職歴15年。トンガ人日本語教師(8人): 女性、教諭、20歳代後半~30歳代、大卒、職歴1年~7年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) ( )学歴理由:( 同僚が大卒であるため ) ・経験( ) ( )経験理由:( ) ・日本語教授法 理由:( 日本語教師の支援・助言を行うため ) ・中等教育レベルの日本語教授経験3年以上 理由:( 現地人教師の指導を含むため )		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯 ) 気温( 17-30℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 4 日

要請番号( SL 239 - 11- C- 16 )

調査者名:岡山 香織

国名	職種/指導科目 (コード 6852 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 日本語教師	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
				年 月 日 から	
開発課題 その他					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2)配属先名 (日本語) 国立教育大学サンペドロスーラ校 (英語) National Pedagogic University
	3)任地 コルテス県サンペドロスーラ市 首都( テグシガルパ市 )から 北西 方向 252 Km 主要都市( サンペドロスーラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホ国の教員養成を行っている国立大学で、テグシガルパ校・サンペドロスーラ校の2校からなる。サンペドロスーラ校は1989年に創立。教師109名、学生数約2,200名。人間学部(体育科、文学言語科、社会学科、教育学科)、科学技術学部(ホテル・観光科、商業学科、数学科)の2つの学部からなる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同教育大学テグシガルパ校・文学言語学科に、2005年から日本語教師ボランティアの派遣を開始した。同ボランティアによる公開講座としてスタートした日本語クラスは正式科目に認定された。これを受け、同大学サンペドロスーラ校においても日本語を学習したいという学生のニーズに応え、現在前任者が日本語クラスを開講しているが、当国には日本語教育に従事するホンジュラス人教育者がいないため、今後もボランティアの協力・支援が必要となり本要請がなされた。また、ニーズに対応するため、短期ボランティアの要請も併せて検討している。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 公開講座として日本語クラス(初級)および日本文化クラスを開講する。 2. 授業カリキュラム、教材作成を行う。 3. 2004年にシニア海外ボランティア(他職種)によって設立された自主講座である日本語教室を運営する。(対象者:40名程度・一般市民、レベル:初級~中級以下) 4. ニーズに対応するため、短期ボランティアの派遣も検討していることから、他のボランティアと協力して活動を展開することが期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、PC、プロジェクター	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 文学言語学科教員22名(英語8名・スペイン語11名・美術3名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ( )	・性別 ( ) 性別理由:( )
	・学歴 (大卒 )	( ) 学歴理由:( 指導対象者が大学生であるため )
	・経験 (実務経験 )	(5年以上 ) 経験理由:( 業務遂行上必須 )
・日本語教授法		理由:( 業務遂行上必須 )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域 気候(亜熱帯 ) 気温( 18-38℃位) 電気(安定 不安定 なし)  
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号( SL 469 - 11 - C - 03 )

調査者名: 石井 実枝子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モロッコ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese language			3	/
年 月 から					
開発課題 産業基盤の強化					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education				
	2)配属先名 (日本語) ハッサン二世大学カサブランカ校 (英語) UNIVERSITY HASSANN II- CASABLANCA				
	3)任地 カサブランカ 首都( ラバト )から 南西 方向 91 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 1 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国に13ある総合大学の一つで1984年設立。学生数は約22,000名、教員・研究者750名。キャンパスはモハメディア校(人文学部、理工学部、法社会学部)、カサブランカ校(人文学部、理工学部)の二つで、それぞれのキャンパスにシニア海外ボランティアが配属されている。 <a href="http://www.uh2c.ac.ma/uh2c/index.php">http://www.uh2c.ac.ma/uh2c/index.php</a>				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語コース公開講座は、初心者から中級者を中心としたクラスで学生向けの平日コースと社会人向けの土曜コースを開設している。 2010年に初めて国際交流基金が運営する日本語能力試験が実施された。継続した試験の実施とモロッコ人日本語指導者の育成が望まれている。 2005年に初代SVが派遣され、日本語講座の運営を継続させるため後任の要請となった。				
	2)期待される具体的業務内容 同職種のボランティアと連携し下記の活動を行なう。 1. ボランティア自身で日本語授業の実施と運営 2. 模擬試験を実施(日本語能力試験は大使館が実施) 3. 日本文化紹介、スピーチコンテストなどの開催				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、ラジオカセット、ステレオ、テレビ(DVD対応)、保管庫				
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:大学副学部長(男性48歳) カサブランカ校人文学部副学部長(男性) 指導対象者:学生、社会人 (年齢18歳~35歳、全員初級レベル)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( )		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由:( ) ・学歴(大卒 ) ( )学歴理由:(大学での語学講義となるため ) ・経験(実務経験 ) (3年以上 )経験理由:(大学での語学講義となるため ) ・日本語教授法 理由:(大学での語学講義となるため ) 理由:( )				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(半乾燥気候 ) 気温( 5~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号( SL 475 - 11 - C - 05 )

調査者名: 佐藤 惣一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニ ア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 日本語教育			2	23 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英) Japanese Language				年 月 から

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究・技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education, Scientific Research and Technology
	2) 配属先名 (日本語) スファックス工科大学 (英語) The National Engineering School of Sfax (ENIS)
	3) 任地 スファックス 首都( チュニス )から 南 方向 270 Km 主要都市( スファックス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1983年に制度改正により設立されたエンジニアを養成する高等教育機関で、7学部(電気工学、機械工学、生物工学、材料工学、情報工学・応用数学、地質工学、土木工学)から構成されている。また、卒業生に対する継続教育や起業支援も行っている。学生総数3000名(内学部生1800名)で年間予算は約5億円。なおJICA科学技術案件のカウンターパート機関のひとつで、SV派遣の実績もある。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先はヨーロッパ以外にもアジアとりわけ日本との技術的な関係を強化したいと考えており、現在同校の語学センターで教えている英・仏語以外に日本語も加える意向である。以前、異なる職種で派遣されていたSVの随伴家族が日本語の指導を行った経緯があるが、日本語教師による正式コースを設け日本語授業を本格的に実施し、修了証明書も発行すべく今回の要請となった。なお、他の部門に日本の大学で勉強し日本語を話せる教授が1名在籍している。
	2) 期待される具体的業務内容 語学センターで日本語コースを立ち上げるために、 1) 同コース設立の準備を行う。 2) 同コースで学生に対して授業を行う。 3) 加えて他の教授や配属先の関係者にも日本語を教える。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、教室など。
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師は20名(2/3が女性で、平均年齢は40代)。教授対象は学生(男女半々)。 5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: A) <input checked="" type="checkbox"/> フランス語 (V/N: B)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・ 教諭免許 ( ) ・ 性別 ( ) 性別理由:( ) ・ 学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由:( 大学教員として指導するため必要 ) ・ 経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由:( 業務内容上必要 ) ・ 日本語教授法 理由:( ) 理由:( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(地中海性気候 ) 気温( 5 - 40℃位 ) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---

